

## 令和 2 年度 事業報告書

令和 2 年 4 月 1 日 から 令和 3 年 3 月 3 1 日まで

特定非営利活動法人いのちにやさしいまちづくりぽぽねっと

### ☆ぽぽね聞き書きの会

#### ■企画全体評価

- ・今年度は、コロナの為開催できなかった。

#### ■反省点

- ・カフェ以外の開催について検討が必要だった。

#### ■その他特記事項

- ・3月7日「おもいやりのまちづくりフェスタ」にて聞き書きの展示コーナーを設け、多くの方に聞き書きについて話すことができた。又、話しを聞かれた方の中には次回開催時には参加したいと申し出る方もおり、10名の方の連絡先を聞くことができた。
- ・新たな取り組みとして、SNSを使用して聞き書き文体を紹介し、聞き書きの面白さを伝えている。

### ☆子育て中の親子の育児支援 <そらまめ教室>

#### ■企画全体評価

- ・新型コロナウイルス感染拡大を受け、感染拡大防止のための「特別警戒期間」「緊急行動期間」等の発表を受け、休止、および変則的な方法を模索しながら実施した。
- ・検温、手洗い、消毒、換気、ソーシャルディスタンス等、防止対策についてスタッフ、参加者間でも繰り返し話し合い、共通理解を深めながら安全な実施に努めた。
- ・回数、参加者数は減少したものの、すこやかセンターと連携を取りながら、新規の参加者も加えニーズに対応することができた。
- ・参加当初は育児の不安やストレスを抱えているが、参加回数を重ねる内に悩みを一人で抱えることもなくなり、表情が明るく生き生きとしてくる。また、子どもの月齢、年齢に応じて悩みも変化し、継続的に支援を受けられる環境は母子に安心安定感を与えることができる。母親を自立へと導くことができる。
- ・NPOで継続して実施していることの良さを感じている。

#### ■反省点

- ・新型コロナウイルスの感染拡大により、急な休止や変更などスタッフ、参加者への連絡の方法に混乱した。今後もより良い方法を模索していきたい。
- ・常にすこやかセンター担当者との連携を持ち、活動を進められたのは良かった。

#### ■その他特記事項

- ・産前産後サポート事業（個別相談）  
そらまめ教室の午後予約制で1時間半から2時間同場所で実施。  
今年度は実施なし
- ・小松市産後ケア（訪問型）  
小松市の委託 今年度は実施なし

## ☆次世代育成事業

### ■企画全体評価

- ・小松市主催で認知症ケアコミュニティマイスター養成研修会を9回にわたり実施した。専門職27名、市民25名が参加した。講義受講のみでなく、参加動機のレポート、自分の排尿排便チェック、聞き書き、アクションプランの立案・実践を行い、9名がアクションプランの発表を実施できた。
- ・全ての講義と課題提出・アクションプランの実施・発表まで行なって修了となるため、2名のみ修了となった。今回は、コロナ禍の開催のため1月以降はZOOMのみの開催となり、最初参加された市民の方もZOOM操作が出来ずに参加できない方も多々おられた。

### ■反省点

- ・最初は、ZOOMと会場の2か所での開催となったため、案内方法や参加把握が難しかった。
- ・アンケートも会場には配布回収、ZOOMはZOOMアドレスと一緒に送付したが、回収率が悪かった。無記名で行わずに名前を記載してもらい。アンケート記載まで受講とすると良いと思われた。
- ・ZOOM参加の方は、参加者名がiPhoneという記載になっているなど、氏名がわからない方も数人おり、本人確認をするのが大変だった。今後は、最初に参加を取るようになっていく方が良いと思われた。
- ・小松市に提出する書類が、エクセルでの紐づけをされており修正困難だったため、かなり時間を要した。経年参加のため管理が難しいので、シンプルなエクセルに変更依頼をした。

### ■その他特記事項

- ・昨年度から経年での参加が可能になった。
- ・受講動機が未提出の方は、会田先生のレポートか、養成講座参加後の感想を提出することで参加動機に替えることになった。
- ・マイスターの認定については、アクションプランの報告は終了しているが、未受講の講座・課題がある方については、プレマイスターとしてマイスターの会で活動を始めていただく。マイスターの会員として残りの講義を受講して頂き、すべての講座受講が完了した時点でマイスターとして認定することになった。

## ☆あたらしい居場所づくり

### ■おもいあいのまちづくりフェスタ 3月7日

- ・5月、10月の開催予定を延期してのコロナの感染予防対策を行って会場の設営から運営まで70人のボランティアのご協力で開催できた。
- ・小松市市制80周年記念事業の委託事業として「おもいあい」をテーマにサイエンスヒルズこまつでハイブリッド研修として開催した。
- ・1日を通じて「ぼぽぽマルシェ」を開催し、障がい者福祉施設の販売・小松市認知症ケアコミュニティマイスターの会・展示・ICT等のコーナーを開いた。
- ・午前中は、とんとんひろばと会場をつないで、重度心身障がい児・者と親の会のレッツぴあふれんどが中心となり地域生活センター小さなたねの水野所長との講演と座談会を開催した。午後からは在宅医療の先駆者の新田先生、高橋先生、石井先生、厚労省医政局長の迫井さん、在宅介護経験者の佐々木さんの講演会&シンポジウムを開催した。

- ・17時からは3Dスタジオで「宙を見上げていのちを想う」というプラネタリウムと詩の朗読と歌の会を高橋真理子さん、覚和歌子さんをゲストに開催した。
- ・ソーシャルディスタンスを保ちながら、会場参加164人、WEB参加107人、終了後のYouTubeでの参加を含むと約300人の参加となり好評を得た。コロナ禍にあって、いのちにやさしいまちづくりの未来に希望を見出すことができた貴重な会となった。

## ☆事務局

### ■事務局活動

コロナ禍の影響で各部会活動は大きく制限されたが3月7日の市制80周年記念事業は盛況に終了できた。

1. 令和1年度は10回の部会長会議と事務局会議を開催。

- ・6月30日 第1回部会長・事務局会議 Web 令和2年度通常総会の成立と承認の確認
- ・7月28日 第2回部会長・事務局会議 各部会報告&市制80周年記念事業の件
- ・10月7日 第3回部会長・事務局会議 各部会報告&市制80周年記念事業の件
- ・10月26日 第4回部会長・事務局会議 各部会報告&市制80周年記念事業の件
- ・12月8日 第5回部会長・事務局会議 各部会報告&市制80周年記念事業の件
- ・1月19日 第6回部会長・事務局会議 各部会報告&市制80周年記念事業の件
- ・2月5日 第7回部会長・事務局会議 各部会報告&市制80周年記念事業の件
- ・2月25日 第8回部会長・事務局会議 各部会報告&市制80周年記念事業の件